

# 浜田港を利用した貿易促進

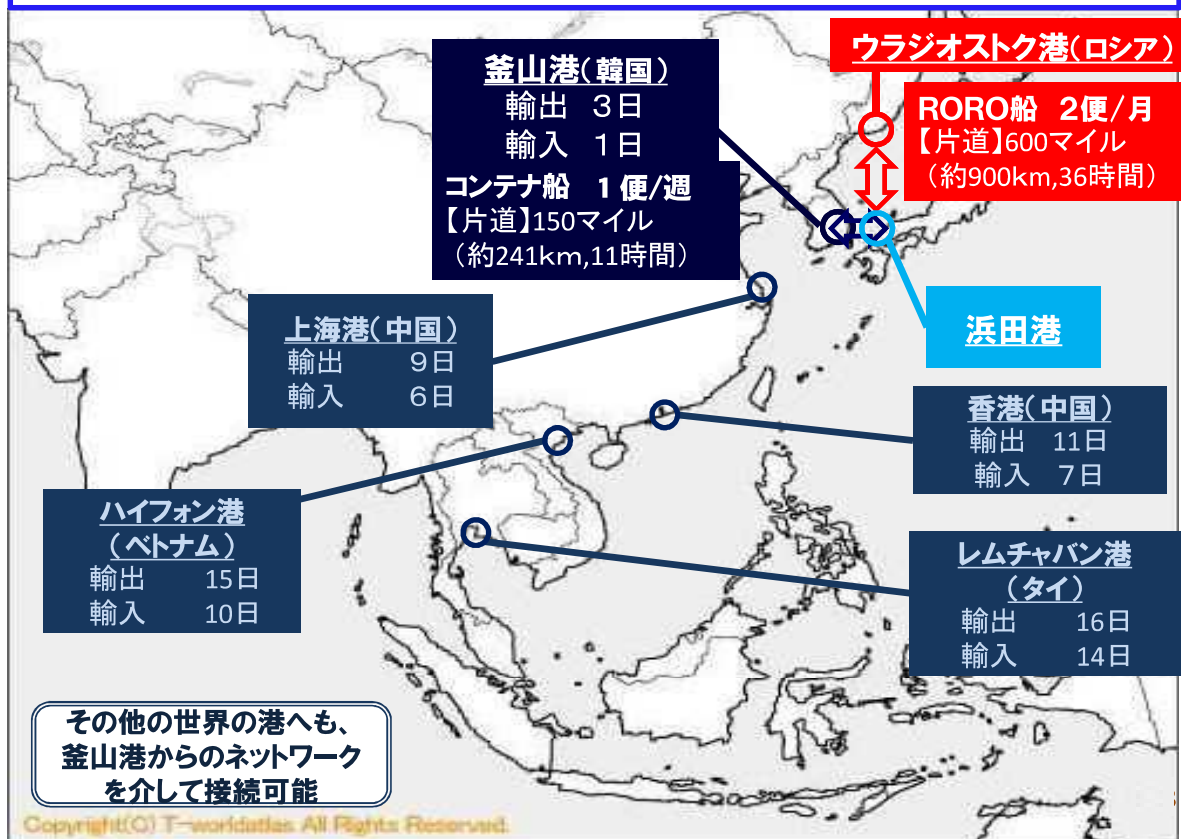


しまねブランド推進課貿易促進支援室  
H28.5.20

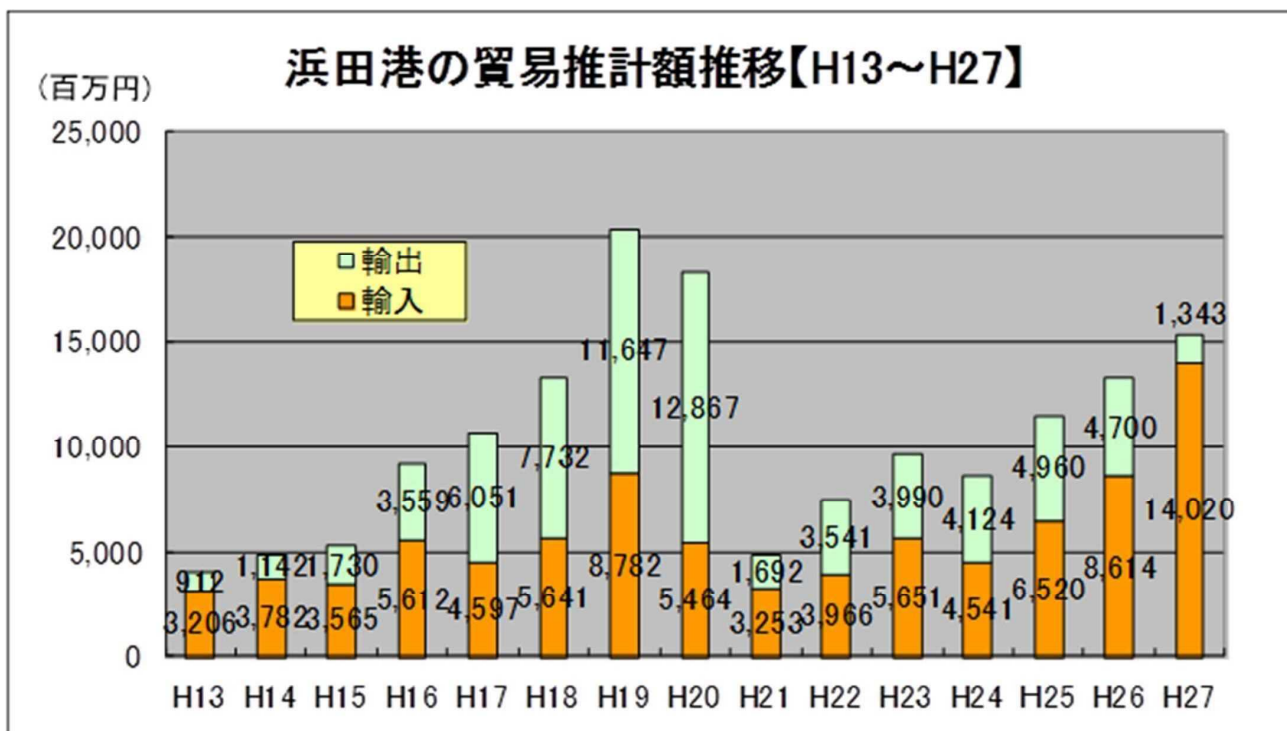
## 浜田港 浜田港の位置と国際定期航路



## 浜田港の2つの定期国際航路と 釜山港でのコンテナ乗せ換えの場合の所要日数



## 浜田港の貿易額推移(暦年)



# 浜田港の品目別と国別輸出入状況(H27)※暦年

《品目別貿易額》(平成27年1月~12月) ※石炭については推計

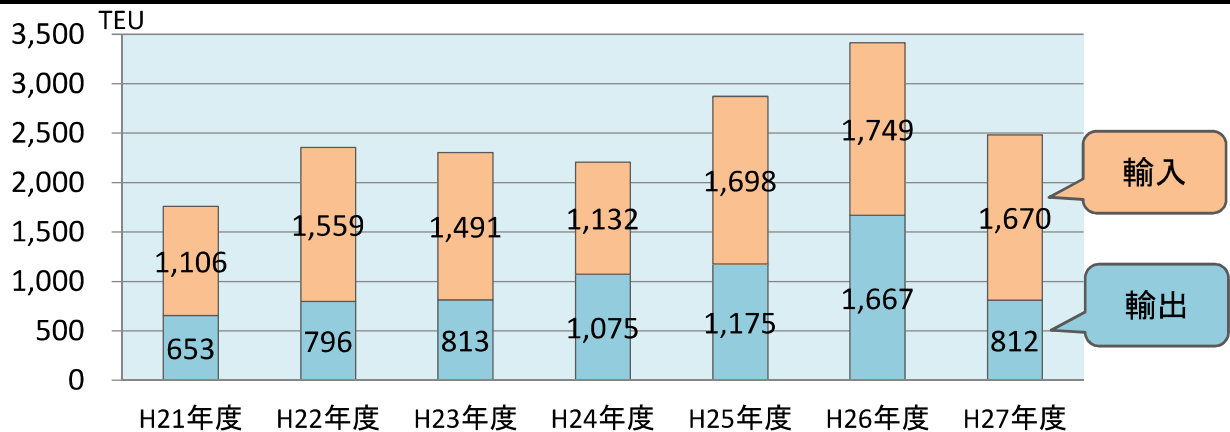
平成27年 主要品目別貿易額 (単位:百万円)							
輸出				輸入			
品名	価額	割合	前年比	品名	価額	割合	前年比
自動車(中古)	540	40.2%	17.1%	重電機器	3,135	22.4%	371.7倍
木材	188	14.0%	76.7%	金属製品	1,975	14.1%	4.9倍
パルプ及び古紙	117	8.7%	15.9%	無機化合物	1,862	13.3%	163.8%
再輸出品	95	7.1%	167.4%	木材	1,661	11.8%	102.5%
非金属鉱物製品	83	6.2%	2.0倍	石炭(推計値)	937	6.7%	112.2%
その他	319	23.8%	—	その他	4,450	31.7%	—
合計	1,343	100.0%	28.6%	合計	14,020	100.0%	162.7%

《相手国別貿易額》(平成27年1月~12月)

平成27年 主要相手国別貿易額 (単位:百万円)							
輸出				輸入			
国名	価額	割合	前年比	国名	価額	割合	前年比
ロシア	706	52.6%	21.4%	中国	3,760	26.8%	104.7%
韓国	353	26.3%	79.1%	スペイン	3,322	23.7%	皆増
中国	174	12.9%	59.2%	韓国	2,778	19.8%	2.2倍
台湾	73	5.4%	13.1%	カナダ	1,702	12.1%	103.8%
アメリカ	15	1.1%	55.1%	インドネシア	1,031	7.4%	123.4%
その他の国	23	1.7%	—	その他の国	1,427	10.2%	—
合計	1,343	100.0%	28.6%	合計	14,020	100.0%	162.7%

※インドネシア及びその他の国には石炭(推計値)を含む

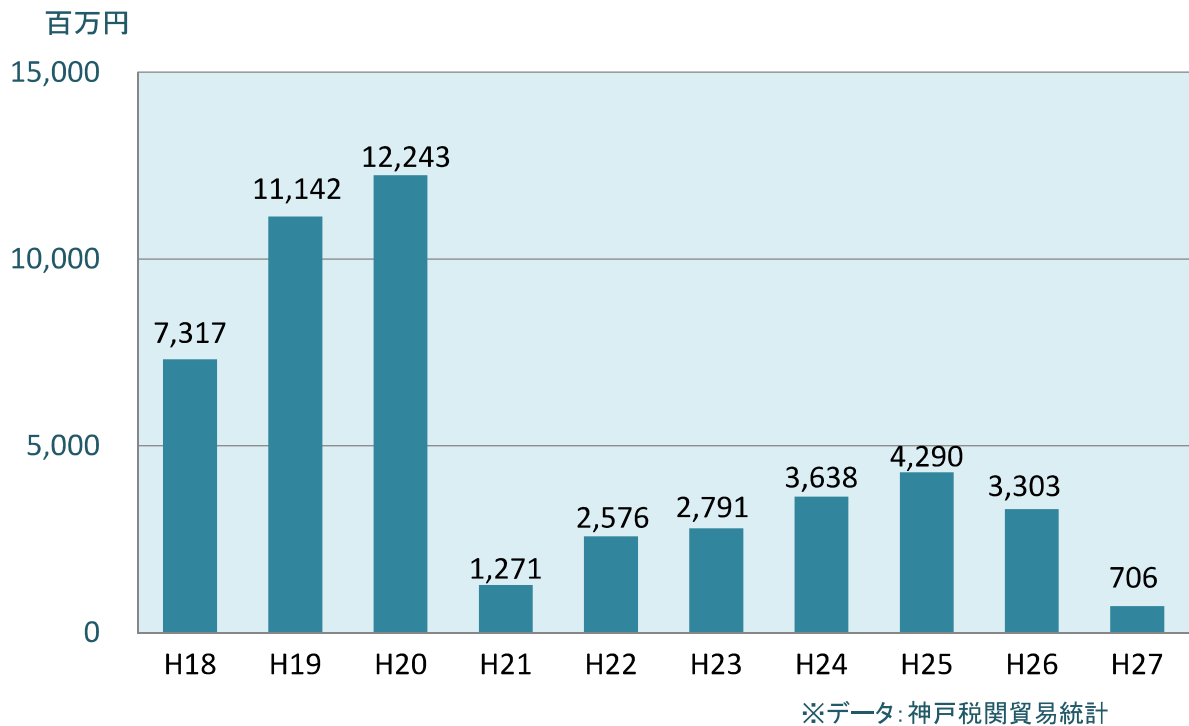
## 浜田港 コンテナ貨物取扱数量の実績



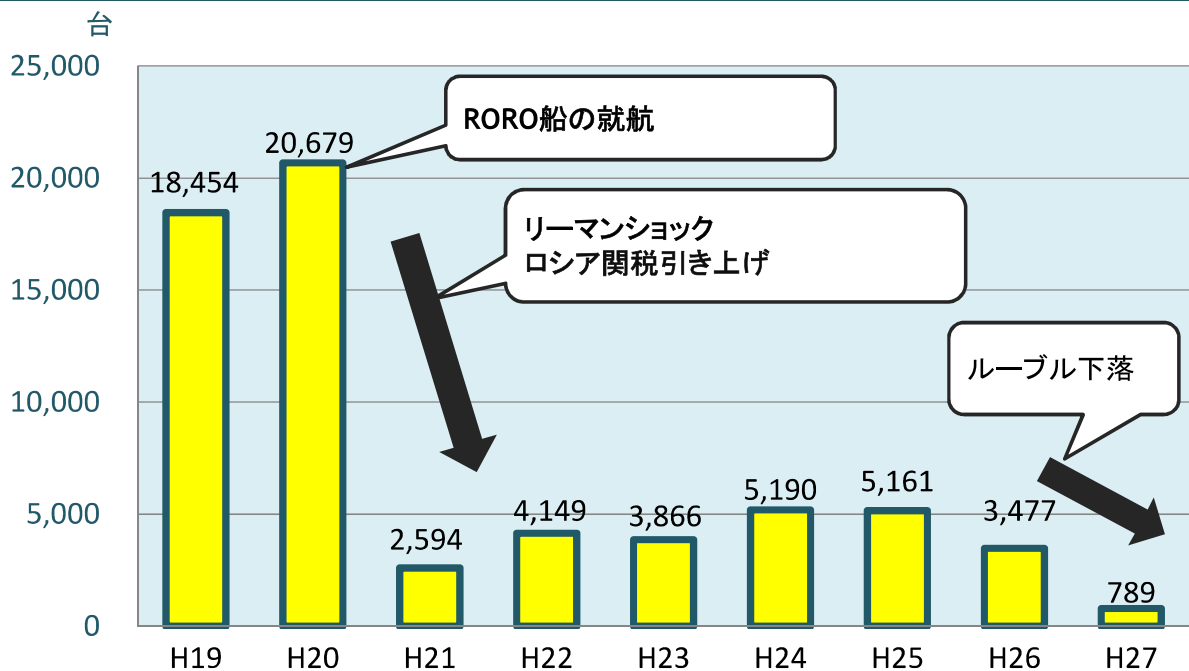
(H27年度 主な内訳)

順位	輸出			輸入		
	品目	TEU	貿易国	品目	TEU	貿易国
1	原木(檜丸太等)	344	韓国、中国	ポリエチレン	450	タイ、韓国、中国
2	パルプ及び古紙	194	韓国、中国、台湾	無機化合物	402	中国、韓国
3	粗鉱物	96	韓国、台湾	化学製品	161	中国、ベトナム
4	無機化合物	60	中国、韓国	粗鉱物	107	中国、インド
5	人造繊維	44	中国、韓国	プラスチック製品	85	中国

# ロシア向け輸出額の推移（暦年）

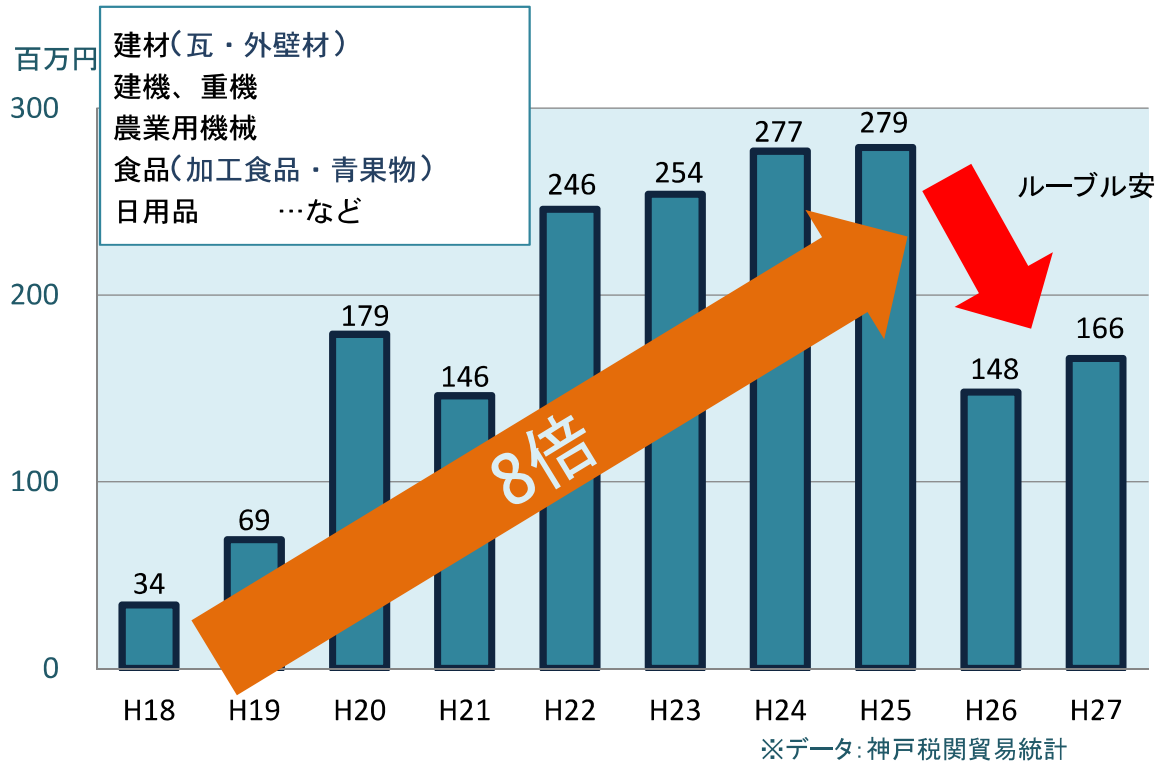


# ロシア向け中古自動車輸出台数の推移(暦年)



# ロシア向け輸出額の推移（暦年）

※中古車を除く



## 定期コンテナ航路の利用促進

### 集荷拡大の取組内容

- ① 浜田港振興会による、船舶代理店等と連携したポートセールス  
県内外企業への訪問活動・ポートセミナーの開催
- ② 国際定期コンテナ航路利用促進事業補助金

実施主体	浜田港振興会			
メニュー	航路新規利用支援	輸出促進支援	輸出入促進支援	リーファーコンテナ輸出入支援
補助対象	航路を初めて利用した輸出入 ※初回利用から1年間が助成対象	1年度中に30TEU以上の輸出	1年度中に250TEU以上の輸出入	リーファーコンテナ(冷蔵冷凍コンテナ)貨物の輸出入
助成額	2万円/1TEU ※上限 30万円  【東南アジアプレミアム】 東南アジア向けは1万円/1TEUの加算 ※上限15万円	1万円/1TEU ※上限100万円	1万円/1TEU ※上限400万円	2万円/1TEU ※上限50万円

← H28年度新規メニュー

※1TEU=20フィートコンテナ1本

# ロシア貿易発展プロジェクト事業内容 その1

## (1) 国際RORO船航路運航安定化等対策事業

RORO船航路の取扱貨物量を増やし、航路の確実な維持・安定化を図るため、

- ・利用実績に応じた補助の実施
- ・航路と鉄道を利用する輸送や新規商材のトライアル輸出入に関する物流費用助成

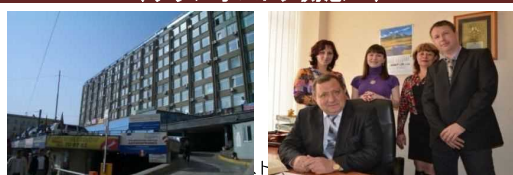
	補助対象者	補助金額	申請期限
(1)	RORO船航路を利用して、中古車の輸出を行った者	1台につき10,000円	4半期最終月 (6・9・12・3月)の 翌月15日以内
(2)	RORO船航路を利用して、コンテナ貨物等の輸出入を行った者	①コンテナ貨物 FCL 1TEUにつき 20,000円 (Rコンテナの場合は1TEUにつき 120,000円) ②バルク貨物 1㎡または1tあたり 2,000円 (その他) ・中古車以外の特殊車両(2輪車を除く)1台につき、1,000円 ・船舶・重機 1隻/1機につき、2,500円	
(3)	RORO船航路等とシベリア鉄道の複合一貫輸送により貨物の輸出を行った者	輸送に要した経費の1/2 (要事前協議)	貨物が目的地に 到着した月の 翌月15日以内
(4)	RORO船航路等を利用し、新たにトライアル輸出入を行った者	初回に限り、輸送に要した経費の全額 (要事前協議) これまで浜田港を利用してロシアとの輸出入を行った実績のない貨物を対象とします。	

# ロシア貿易発展プロジェクト事業内容 その2

## (2) ロシアビジネス支援体制の強化

ウラジオストクと浜田側にロシアビジネス相談窓口を設置  
双方向で迅速な相談対応ができるよう支援体制を整備

島根ビジネスサポートセンター  
(ウラジオストク側窓口)



電話：7(ロシアの国番号)+4232-301-104  
FAX：+4232-301-102  
(受付)月～金 9:00～17:00 ※現地時間  
※日本プラス1時間

浜田港ロシア貿易サポートデスク  
(浜田側 総合窓口)



住所：〒697-0062 浜田市熱田町2135-8  
電話：0855-25-5115(デスク専用) FAX:0855-27-3497  
E-mail supportdesk@lib-corp.co.jp  
(受付)平日 9:00～17:00  
(土日祝日及びGW/夏期休暇/年末年始を除く)

## (3) 中央ロシア・シベリア市場の開拓支援

新たな市場開拓に向けた、

- ・ロシア側の事業者と連携した国際見本市への出展
- ・現地での商談会等の実施
- ・県内外の企業を対象とする研修会・商談会や経済ミッションの開催

新規のサプライヤーやバイヤーの掘り起こし、輸出入品目の更なる拡大を図る。

平成27年 品種別取扱貨物量

単位:トン

品 種	合計	外 買			内 買			主要貨物	主な仕出・仕向地	
		計	輸出	輸入	計	移出	移入			
農水 産品	米穀類	1,151	1,151		1,151			大豆	カナダ	
	水産品	200	200	24	176			冷凍魚	韓国	
	その他	12	12		12			野菜	韓国・中国	
林産品	① 156,564	124,903	7,336	117,567	31,661		31,661	原木	カナダ	
鉱産 品	石炭	③ 102,805	102,805		102,805			石炭	インドネシア	
	砂利・砂	④ 23,655				23,655	23,595	60	砂利・砂	福岡県
	石材	1,620				1,620	1,620		石材	県内
	その他	20,276	20,276	1,717	18,559				石膏・螢石	中国
金属 機械 工業 品	金属類	3,627	3,627		3,627			鉄鋼	韓国	
	輸送機械	7,400	7,400	7,400				中古車	ロシア	
	その他	9,057	9,057	684	8,373			産業機械	スペイン・中国	
化学 工業 品	石油類	445				445	445		潤滑油	(船用品)
	セメント	② 105,131				105,131		105,131	セメント	福岡・山口
	その他	⑤ 21,573	20,358	1,087	19,271	1,215		1,215	化学薬品 合成樹脂	中国・タイ
軽工業品	6,668	2,592	1,586	1,006	4,076	4,076			(船用品)	
雑工業品	1,091	1,091	1,088	3				玩具	ロシア	
特殊品	1,670	1,670	1,650	20				古紙	韓国	
合 計	462,945	295,142	22,572	272,570	167,803	29,736	138,067			